

# 広報 しばた

9

No.659

## 柴田町特産品のポットマム

柴田町は全国でも有数の「ポットマム」の産地です。柴田鉢花研究会の皆さんが丹精込めて育てています。成田地区にある平間明夫さんの農業用ハウスでは、赤や黄色それにピンクなど、さまざまな色と形の15種類のポットマムが栽培されています。

高温のハウスの中、花が多く開き、つぼみが適度に残るポットマム一鉢一鉢ずつにラッピングを行い、出荷されます。

# 【特集】地域の安全を守る消防団

「自分たちのまちを自分たちで守る」という精神に基づき、地域の安全を守るために活躍している柴田町消防団を紹介します。



柴田町消防演習

火事、水害、地震などの災害が発生すると、いち早く現場に駆けつけ、防御活動、救助、救援活動を行う消防団。平成23年3月11日に発生した東日本大震災や昨年9月に関東や東北を襲った豪雨での団員の皆さんの活躍を思い出される方も多いと思います。

## 地域と共に 地域を守る

消防団は、いつ起きるか分からない災害に備えて、実地放水などの消防演習や豪雨などによる水害を防ぐ訓練を毎年定期的に行っています(表1)。また、各地区で行われる防災訓練での指導や地域の安全パトロール、一人暮らしの高齢者宅への訪問、応急手当の普及指導など、地域にとって欠かせない役割を担っています。

平時時のこういった活動と共に地域から火事を起

さないための予防活動も行っています。風が強い日には、カンカンと鐘を鳴らしながらポンプ車で地域を回ります。毎年、年末に地域の子どもたちと一緒に「火の用心」を呼びかけている分団もあります。

## 消防団が抱える問題 —— 団員数の減少 ——

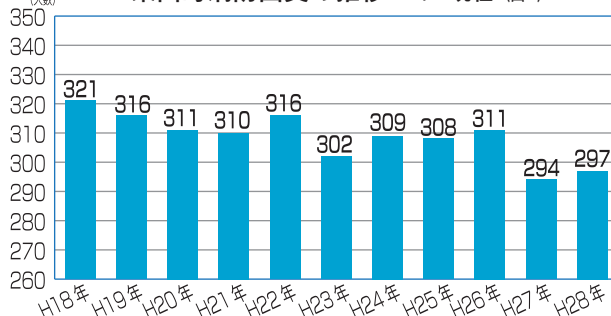
消火活動や地域住民の避難誘導、危険箇所の警戒などの活動を行うためには、専門的な知識や技術を持ち地元の事を良く知っている団員が必要です。

現在、柴田町消防団の団員数は297人で、以前と比べると減少しています。町の条例で定められた定員数350人を大きく下回っています(図1)。団員数の減少は全国の消防団が抱える問題で、その背景として地元で働く20代から40代の住民が少なくなったことが挙げられています。

柴田町消防団組織概要 (表2)

分団名	地 区
第1分団	船岡・若葉町・北船岡・西住
第2分団	新栄・上名生・中名生・下名生
第3分団	槻木・松ヶ越・海老穴・四日市場
第4分団	上川名・富沢・入間田
第5分団	葉坂・成田
第6分団	西船迫・本船迫・東船迫

柴田町消防団員の推移：4/1現在 (図1)



平成28年度の主な行事 (表1)

月	内 容
5月	柴田町消防演習
7月	柴田町水防訓練
8月	新任消防団員研修
10月	船岡城址公園防災訓練
11月	秋季教養訓練
1月	合同出初式



合同出初式



実地放水

地域に信頼され、  
魅力のある消防団



第13代柴田町消防団長  
平間 泰夫さん

近年、局所的な豪雨など大規模な災害が多発し、私たちが安全に生活するうえで消防団はますます重要な存在になっています。

消防団長の平間泰夫さんに、今後の消防団づくりについて伺いました。

私は小・中学生の頃、赤い法被を着た団員の活躍を見て憧れを抱き、入団しました。

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして、地域に密着し、防火・防災活動を行い、住民の安全と安心を守る重要な役割を担っています。

これからも、「自分たち



柴田町水防訓練

のまちは自分たちで守る」の精神のもと、地域防災の中核として婦人防火クラブや自主防災組織と連携し、予防消防や火災・水害などにおける防災活動を行っていきます。

近年、若年層の人口減少や就業者における被雇用者が増加したことにより、入団する人が年々少なくなっています。しかし、これからも地域の方々の協力と理解により入団する団員を増やし地域の守り人として信頼される消防団を構築したいと考えています。

団員からのメッセージ



第4分団19班  
菅野 健一さん (29歳)  
平成27年4月1日入団

先輩団員から、いろいろな活動の話を聞き、地域に貢献したいと思い入団しました。分団で活動することで、地域の人と関わる機会が増え、世代を超えてコミュニケーションを図れるようにもなりました。一緒に地域を守る団員が増える心強いですね。



第2分団8班  
庄司 大輔さん (28歳)  
平成27年4月1日入団

祖父が団員をしていて、その姿を見て、入団しました。地域の方々との交流が増えて良かったです。地域を守る責任感も持つようになりました。

いろいろな経験ができ、自分の財産になります。入団を考えている人は、一緒に地域を守っていきましょう。

消防団員を募集しています

災害から地域を守るためには、多くの人の力が必要です。町内在住の18歳以上で熱意のある健康な人ならどなたでも入団できます。


団総務課防災班

☎ 55-2111



「ザ・フェスティバル in しばた 2016」

# 忘れられない しばたの夏



7月23日(土)、「ザ・フェスティバル in しばた」が陸上自衛隊船岡駐屯地内で開催され、昨年より500人多い1万4,000人の来場者で賑わいました。

おなじみの「樅の木音頭」や、躍動感溢れる「よさこい演舞」のほか、自衛隊のフラッグ隊による演技や音楽隊の演奏など、たくさんさんの催しが披露され、特設ステージは大いに盛り上がりを見せました。

日が沈み、熱気冷めやらぬまま迎えたクライマックスでは、約3,000発の鮮やかな花火が打ち上げられました。夜空を彩った花火は、多くの観客を魅了し、フェスティバルは幕を閉じました。



- ①観客の皆さんも参加した縦の木音頭
- ②仙南総合プールチアの元気溢れるダンス
- ③船岡祭友会の力強いみこし渡し
- ④・⑤ 自衛隊音楽隊、フラッグ隊の華麗な共演
- ⑥・⑦ フェスティバルを盛り上げたよさこい演舞
- ⑧はなみちゃんも一緒に踊りました。
- ⑨出店通りは、フェスティバルを楽しむ多くの人で賑わいました。





柴田町長 滝口 茂

今月25日に町制施行60周年記念式典を行います。

柴田町は、昭和31年に槻木町と船岡町が合併して以来、道路や橋や工

場団地を整備し、多くの企業を誘致した中で、農商工がバランスが取れた形で発展してきました。さらに、住宅

団地や文化スポーツ施設、福祉施設などの生活環境も整い、コンパクトな街並が形成されるに至りました。

その結果、平成27年10月の国勢調査においては、3万9千5百人余りの人口規模となり、仙南2市7町で最多の人口になりました。

改めて、今日の発展の礎を築いていただいた先人たちや発展の道筋を拓いていただいた多くの町民の皆さまに感謝したいと思います。

総括すれば昭和の合併は成功したと言えると思います。

「それなら何故、平成の合併を推進しなかったのか」との批判が蒸し返されそうですが、合併が有効かどうかは、その時の社会経済情勢や地方自治体が置かれている状況によって異なると思っています。

経済が右肩上がり成長し、都市も膨

## 町制施行60周年記念

張発展していく時代における合併は、スケールメリットによる組織力・財政力の強化で、行政主導による効率的な行政運営が可能となり、自治体の勢いが増す効果があります。

一方、人口が減り、都市が縮小する時代における合併は、本庁が置かれた中心部と周辺部との地域間格差の拡大や行政と住民との関係の希薄化を顕在化させます。

今後ますます、社会問題が複雑化する中で、公共サービスを提供していく場合には、行政と民間との協働が不可欠となってきました。そのため、これからはいかに人と人とのつながりや、行政と民間との連携、いわゆる社会関係資本の構築を図っていくかが問われてきます。こうした点を踏まえれば、住民一人ひとりの顔が見える柴田町の人口及び行政エリアがちょうど適正な規模ではないかと思っています。

町制施行60周年を契機に、次の発展ステージに向けて「花のまち柴田」をテーマに、インバウンド政策やフットパス政策などを展開し、自走できる人材を数多く育成しながら、「行ってみたい街ナンバーワン」を目指して参ります。

## 郷土史めぐり

### 明治中頃の槻木村入間野

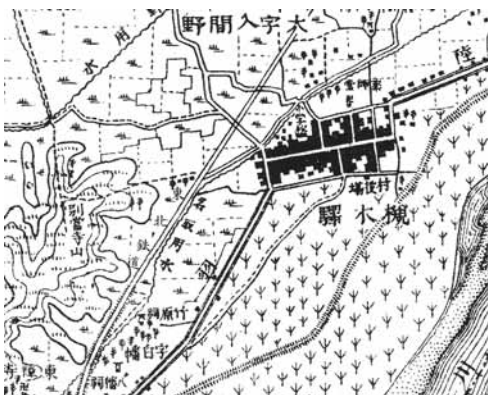
文化財保護副委員長 豊川光雄

明治22年、入間野、四日市場、上川名、富沢、入間田、葉坂、成田、海老穴、小成田、船迫の十の村が合併し、槻木村が誕生しました。この翌年、大日本帝国参謀本部陸地測量部の測量により、日本で初めて等高線の入った精密な地図が作られました。この地図から当時の様子を読み取ってみようと思います。

旧入間野村（明治18年）の戸数は197戸、人口は1,272人でした。

槻木小学校は、明治6年。下町の加藤徳治氏宅の仮校舎で開校し、翌年、下町裏の御蔵に移転しました。明治10年、上町に瓦葺二階づくりの校舎が完成しています。明治18年の生徒数は男86人、女12人でした。現在、槻木保育所敷地に小学校跡を示す石碑があります。

村役場は、下町にありました。現在の槻木生涯学習センターのあるところです。



日本で初めて等高線の入った精密な地図の一部。

東北鉄道（東北本線）は上野から塩釜まで明治20年12月開通しています。槻木駅の開業は明治24年1月のためこの地図に記載されていません。地図に「槻木駅」とありますが、藩政時代の宿駅の名前です。「槻木宿」は江戸日本橋から数えて64番目の宿場でした。



# 健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ27

☎ 健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

第27回のテーマは、「禁煙」です。

## “たばこ”のない生活を手に入れよう!

喫煙が身体にとって悪影響を与えることは、よく知られています。しかし、やめようと考えていてもなかなかやめられません。禁煙してもまた吸ってしまう、それは決してあなただけが悪いわけではありません。交友関係・職場環境などさまざまな要因が禁煙を妨げていますが、一番の原因は「ニコチン依存症」という病気です。ではどうすれば禁煙できるのでしょうか。禁煙に成功した方に話を聞いてみました。

### 禁煙成功者の声

#### <30代男性 禁煙歴12年>

- きっかけは  
息切れなど運動能力の低下を感じたため。
- 辛かったときは  
懇親会で周りの人がたばこを吸っていたとき。
- 日常での辛いときの対策  
飴を口にしていました。
- 失敗はしましたか  
一度のチャレンジで成功しました。
- 禁煙しようと思っている人へのアドバイス  
日常の仕事が忙しいときではなく、心理的に禁煙に専念することができるときに始める。あとは忍耐です。

#### <40代男性 禁煙歴 2年>

- きっかけは  
新年を迎えるにあたり、気持ちを新たに挑戦してみました。
- 辛かったときは  
懇親会で周りの人がたばこを吸っていたときや嫌な事があったとき。
- 日常での辛いときの対策  
飴、ガム、ミントタブレットを口にしていました。
- 失敗はしましたか  
一度チャレンジしたが、震災により3カ月で断念。2回目のチャレンジで成功しました。
- 禁煙しようと思っている人へのアドバイス  
本数を少しずつ減らすより完全にやめた方がいいと思います。

### 禁煙の効果

- 20分 血圧が正常になる。
- 8時間 血液中の酸素濃度が正常になる。
- 24時間 心筋梗塞のリスクが減る。
- 48時間 味覚、臭覚が回復し始める。
- 2週間~3カ月 循環機能が改善。歩行が楽になる。
- 1~9カ月 咳、疲労、息切れが改善する。
- 5年 肺がんのリスクが半分に減る。
- 10年 肺がんのリスクが非喫煙者と同程度になる。

### 保健師からのアドバイス 禁煙外来について

医師と一緒に禁煙する、禁煙治療プログラムを受けてみませんか。健康保険などを使った禁煙治療では、12週間で5回の診察を受けます。診察に行くと、はじめに喫煙状況などから健康保険などで治療が受けられるかをチェックします。毎回の診察では、禁煙補助薬の処方を受けるほか、息に含まれる一酸化炭素（タバコに含まれる有害物質）の濃度を測定したり、禁煙状況に応じて医師のアドバイスを受けることができます。

詳しくは、かかりつけの医療機関・薬局・柴田町健康推進課にお問い合わせいただくか、宮城県のホームページに「禁煙を支援する医療機関・薬局」が掲載されています。気軽に相談してみましょう。

HP / <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kensui/kinen.html>

広 告

広 告

# まちかど NEWS



地区住民が愛情かけて整備しています。

## 花でつなごう地域の輪

NEWS

第11B区では、東船岡小学校の通学路沿いに新しく花壇を設置しました。地区に住むガーデナーがデザインした花壇には、華やかな色合いのペゴニアが咲き、かわいいウサギたちが登下校する児童たちを見守ります。

7月27日(水)、第11B区で区民有志による花壇整備が行われ、地区の環境美化を担当している加藤敏雄さんは、「今後はベンチなども置き、花壇周辺を地区のお年寄りや子どもたちが交流できる場所にしていきたいです」と話してくれました。



オープンガーデンのオーナーがデザインした花壇。

## 夏の交通事故防止街頭キャンペーン

NEWS

夏の交通事故防止県民運動にあわせて、7月28日(木)、イオン船岡店前で街頭キャンペーンが行われました。

この日は、交通指導隊、交通安全母の会、柴田地区交通安全協会柴田支部、大河原警察署などの関係機関から33人が参加しました。

交通安全母の会の水戸和子会長(下名生地区)は、「夏休みは子どもたちが自転車に乗ることが多くなります。気を付けて運転して、事故にあわないようにしてください」と、買い物客に呼びかけていました。



チラシを配布する指導隊の皆さん



181人の仙台大塾生が集まった開講式

## 放課後先生「仙台大塾」開講

NEWS

町では、仙台大学の人材を活用し、子どもたちをトップアスリートに育てるための体制づくりや指導者育成のため「トップアスリート育成事業」を仙台大学に委託しています。

この事業の一環として、教授や教員を志す大学生が子どもたちの学習を支援する「仙台大塾」の開講式が7月25日(月)に行われました。

講師となる学生31人の代表として六戸香菜子さん(健康福祉学科4年生)が、「トップアスリートになるには知力も大事です」と話し、町内の小中学生を対象として全8回にわたる学習塾が始まりました。

広 告

広 告



# 世界中の平和を願って

NEWS

8月6日(土)に榎木生涯学習センターで「第7回しばたまち平和の祭典・地球のステージ」が行われました。

発展途上国で活躍するJICA(国際協力機構)の日本人の姿や、紛争地域での悲惨な現実、その中でもたくましく生きる人たちの姿を、音楽と映像、歌で伝える桑山紀彦さんの語りに参加者は感動していました。

高橋幸祐君(船岡小学校5年生)は、「今も世界のどこかで悲しいことが起きているので、平和になればいいな」と話してくれました。



医師として国際救援活動を行う桑山さん



1,400人が来場し、にぎわいをみせました。

# 住民主催の“楽しい(Jam)”手作り市開催

7月31日(日)、「第2回しばたJam+Jam手作り市」が、主として船岡地区に住む小学生の母親グループが中心となり、昨年からの開催されています。

当日は手作り雑貨、飲食、小学生の商業体験など計29店のブースが立ち並び、来場者は買い物やにぎやかな雰囲気を楽しんでいました。

実行委員の鳴海智江さんは、「この市に20,000人集めようというのが当初の目標。自分たちも楽しみながら今後も開催していきたい」と、笑顔で話してくれました。

# 良質な「柴田の菊」を直売

NEWS

「柴田町地産地消推進協議会」に加盟する5カ所の直売所で、町特産の菊を直売する「盆菊まつり」が開催されました。お盆の時期に合わせて8月9日(火)から16日(火)まで開かれ、多くの方がお供え用の菊を買いに訪れました。

農産物直売所「結友」を訪れていた佐藤千津枝さん(船岡地区)は、「花もきれいで値段もお手頃。また来年も地元産の菊を買いたいです」と満足されていました。



「柴田の菊は花が長持ちする」と毎年好評です。



金魚すくいに夢中になる子どもたち

# 大人も子どもも楽しみました

8月6日(土)に農村環境改善センターでN・C「いりまだ」第11回夏祭りが行われました。

入間田4行政区による夏祭り、各行政区から、焼きそば、焼き鳥、カキ氷などの模擬店を出店。子ども会育成会がちびっこ広場として、金魚すくいなどを行いました。

カラオケ大会や盆踊りも行われ、柴田小学校2年生の菅井絢惺君と及川雪兎君は、「一緒にいろいろなお店に行ったり、金魚すくいができて楽しかった」と話してくれました。

広告

広告

短歌

満開にポピー咲く丘陽がおちて  
 明日に新たな咲く蕾あり  
 構かまい合い仲良しケンカ孫と孫  
 ママのカレーで一時中断  
 船岡 可沼 妙子  
 本船迫 森田 眞六

友よりの預かりし子猫帰りても  
 心こころ通いし日々は忘れじ  
 船岡 沢田 順子

川柳

和気あい々ランドゴルフが活力に  
 孫相手ゲーム進まずポケモンじい  
 ふるさとへ列車はやてかやまびこか  
 チヂミ焼く体にいいよとニラは言う  
 夏休みプール通いの子影なき  
 今日もまた振りまわされる夏休み  
 西船迫 下浦 智子  
 船岡 村上 紫寿  
 西船迫 安ヶ平良三  
 船岡 阿部美代子  
 西船迫 舟廻めぐる  
 船岡 小林 夢子

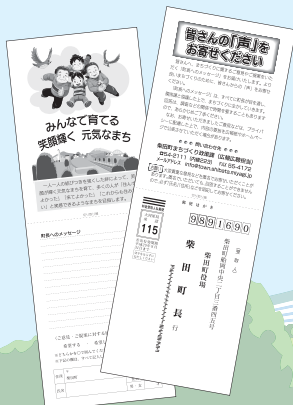
音だけね山の向こうの遠花火  
 法名碑次のきざみわ俺の順  
 心地良い吾子の拳の肩たたき  
 近くまでクマが出て来る御用心  
 穏やかなお経の調べ身にしみる  
 船岡 伊藤タイ子  
 船岡 大宮 二郎  
 西船迫 後藤 文子  
 船岡 加藤 利通  
 船岡 つきのき町子

俳句

その昔朱鷺舞ふ里の能舞台  
 錦秋の山や不忘山の碑を抱く  
 だうだうの堰音激し紅葉橋  
 不忘碑に不戦の誓ひ秋の日矢  
 たはむれに揺らす吊り橋うすら寒  
 縄なわで下げ行く自然薯と望郷と  
 穫り残しキャベツは割れて草の中  
 江戸 裕子  
 鎌形 清司  
 鈴木 清子  
 鈴木 三山  
 鈴木 幸子  
 相馬カツオ  
 可沼 妙子

青年に席譲られて朱夏の朝  
 花火打つ空に大輪二つ影  
 独り居の読書三昧明易し  
 涼新た勝負終へたる後の礼  
 梅雨晴れ間かもめと遊ぶ佐渡の旅  
 狐雨山並繋ぐ虹が立つ  
 西船迫 安ヶ平奈津枝  
 船岡 安藤 節子  
 西船迫 後藤 文子  
 下名生 笠松ふみ子  
 西船迫 三澤 精一  
 西船迫 玉手みき子

町長へのメッセージ 皆さんの声をお聴かせください



町政について「このようにして欲しい」「こんなことを取り入れたらどうだろう」と思っていることはありませんか。

町では、より良いまちづくりのために、町民の皆さんからご意見をいただき、町政に生かしていきたいと考えています。

今月号には、皆さんからのご意見・ご提案をいただくために「町長へのメッセージ」のはがきを折り込みました。

お寄せいただいたご意見などは、町長がすべてに目を通して、関係各課と協議し、政策立案の参考にさせていただきます。なお、お寄せいただいたご意見などの内容の要旨を、プライバシーに配慮して「広報しばた」「町ホームページ」に掲載させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

※大変貴重な意見などを匿名でお寄せいただくことがあります。匿名でいただいても、回答することができませんので、必ず「氏名」「住所」を明記してお寄せください。



# 夢空間 2016



切り絵「仙台たなばた」  
佐藤光雄さん (西船迫四丁目)



はなちゃん (ペンネーム)



お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、お子さんの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

## こども美術館



「AAAのガガめいろ」(工作)

船岡小学校5年

木崎 那優さん



「しぜんな木」(絵)

船岡小学校3年

吉田 愛花さん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こうほう文芸)、自己表現コーナー(夢空間2016)、お子さんの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方は、はがきなどで9月6日(火)まで応募ください。

※応募する場合は投稿者の住所、氏名、電話番号、ペンネーム(希望者のみ)を明記してください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告

思いを胸に Vol.135

『現場の声を大切にして、仕事に活かしたい』

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。



電子工作機械の動作を調整する米森さん。



株式会社 UACJ金属加工

米森 亨さん(26歳)  
よねもり とおる

アルミニウム製品メーカー、UACJグループの「株式会社UACJ金属加工仙台工場」は車のエアコン内部の部品など、主に自動車関連部品の金属加工を手掛けている工場です。

今回は、生産技術グループに所属する米森亨さんを紹介します。

学生時代からものづくりの仕事に携わりたいと思っていた米森さんは、5年前に入社し、コンピュータ数値制御指令によって複雑な金属加工を自動的に行う電子工作機械のプログラミングを担当しています。

「新しい電子工作機械が入ると操作方法を一から覚えなくてはなりません。プログラムの組み方も違ってくるので勉強しながらの作業になります。大変な作業ですが、設計書どおりに金属加工製品が出来上がると、とても嬉しいです」と話してくれました。

電子工作機械のプログラミングの他に機械のメンテナンスや工場が忙しいときには、自身で機械を操作し金属加工作業を行う米森さんは、普段から工場に顔を出すように心がけています。

「工場に向くと電子工作機械を操作する工員の皆さんからいろんな要望を聞くことが出来ます。要望に答えられないときもあり、その時は、悔しく思います。作業する側の実際の声を聞いて、使いやす

株式会社 UACJ 金属加工仙台工場

柴田町大字上名生字明神堂11-1 TEL 55-1441



平成5年、株式会社ニッケイ加工仙台工場として操業開始。自動車用エアコンの部品などの金属加工を手掛け、お客さまのニーズに合わせた高品質な製品をお届けしている。平成28年4月1日、経営統合により「株式会社UACJ金属加工仙台工場」に社名変更。従業員数73人。

「い電子工作機械に仕上げるのが自分の努めだと思っています」と話してくれました。

外見はスマートな印象を受ける米森さんですが、高校時代は野球部に所属していた、毎日グラウンドで白球を追いかけました。今でも体を動かす事が好きで、船岡駅から会社まで自転車です。

これからも、現場に接して、ものづくりの第一線で活躍し続けてください。

人口と世帯数  
(平成28年8月1日現在)



38,393人  
(前月比23人減)



19,176人  
(前月比33人減)



19,217人  
(前月比10人増)



15,540世帯  
(前月比5世帯減)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。